

情報公開用文書(南部病院で実施する医学系研究)

1. 研究課題名

悪性腫瘍腹膜播種転移による大腸狭窄に対する緩和的ステント留置の有用性についての検討

2. 研究の対象

当院で2013年1月～2021年12月に悪性腫瘍の腹膜播種による大腸狭窄に対して大腸ステントを留置した症例を対象としています。

3. 研究方法

当院で悪性腫瘍の腹膜播種による大腸狭窄に対して緩和的大腸ステントを留置した患者さんのカルテに記載された情報をもとに、大腸ステントの安全性、有用性について検討します。長期的な安全性や予後については、当院の患者さんカルテの情報だけでなく、転院先の病院、施設などにも情報提供を依頼することもあります。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・患者さんの年齢、性別、併存疾患、PS (Performance status)
- ・癌の原発巣、病期、腹膜播種による狭窄部位
- ・ステントの種類、長さ、長期的なステント閉塞の有無
- ・ステント留置にかかわる合併症
- ・ステント留置から食事摂取可能となるまでの期間
- ・ステント留置後に行った治療
- ・患者さんの生存期間と死因

5. 外部への試料・情報の提供

登録された患者さんのデータは、当施設の研究責任医師にて厳重に保管・管理されます。学会発表に使わせていただく可能性もありますが個人を特定できないよう匿名化を行います。

6. 研究組織

研究機関名	責任者	職名	住所	連絡先
済生会横浜市南部病院消化器内科	丹羽 一博	医員	〒234-0054 横浜市港南区港南台 3-2-10	045-832-1111

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：済生会横浜市南部病院消化器内科 丹羽 一博

住所：〒234-0054 横浜市港南区港南台 3-2-10

電話番号：045-832-1111